

2024 2

歯ッピー通信

歯を失ってしまったら

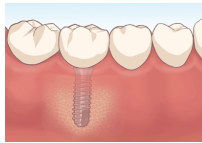
失った歯をそのまま放置しないことが大切です

自分の歯を長持ちさせる事はとても大事ですが、やむなく抜くこと、抜けてしまうこともあります。歯が抜けたままだと、上手く噛めないので美味しく食べられなくなります。また、残っている歯が傾いたり、飛び出したりすると、さらに噛み合わせが悪くなってしまいます。見た目にも影響するので、早めに対処しましょう。



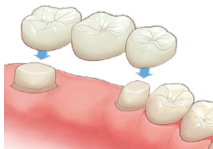
治療の方法

インプラント



インプラントとは、歯を失ったときに顎の骨に人工歯根を埋め込み、人工歯をかぶせる治療です。義歯に比べてしっかり噛めるうえ、噛んだときの違和感が少ない、残っている歯を削ったりしなくてよい、取り外して掃除する必要がないなど、これまでの義歯に比べて利点があります。

ブリッジ



ブリッジとは、失った歯の本数が1~2本のときに行います。失った歯の両隣の歯を削り、連結した義歯をかぶせる方法です。隣の歯を削ることになりますが、取り外しの必要がなく、比較的短期間で治療が終わり、噛む感触が自分の歯に近いというメリットがあります。

インプラントもブリッジもできない場合は、部分入れ歯や総入れ歯になります。

部分入れ歯



左右の残った歯にバネをひっかけて、失った歯の歯茎の上に義歯を乗せます。

総入れ歯

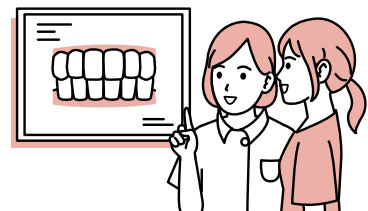


すべての歯を失ったときの総入れ歯。人工の歯と歯肉をプラスチックなどで作成します。

オーダーメイドを

自分に合った歯を入れると、噛めるようになりますし、滑舌がよくなります。口元にもハリが出て表情が若々しくなるなどいいことばかりです！
バリエーションは多く、保険適応となるものもあります。選択肢が多いので歯科医と相談しながら、自分に合ったものを選びましょう。

お気軽にご相談ください。



TORITSUKASEI MINAMIGUCHI SHIKA



医療法人社団 千恵会
都立家政南口歯科
DENTAL CLINIC

03-5356-8088

東京都中野区若宮3丁目17-6 メゾンドグリシーヌ 1F